

グループ活動発信

- G1 北の大地・園芸療法
北の大地・園芸療法を知る
～2021 園芸療法学会からの北海道での歩みとこれから～
吉崎俊一郎（札幌国際大学人文学部）
- G2 北関東・東北ブロック
“北関東・東北ブロック”における取り組み
毛利ユカ（いばらき園芸療法研究会(IHT)）
- G3 関東ブロック
園芸活動におけるエピソードを記録することから始めよう
ー園芸療法みらい 10 関東ブロックメンバーの取り組みー
澤田みどり（日本園芸療法研修会）
- G4 中部・北陸ブロック
“中部・北陸ブロック”における取り組みの紹介
萩原 新（医療法人蜻蛉会南信病院リハビリテーション部）
- G5 関西ブロック
園芸療法 関西ブロック 実践者の取り組みの中から
～活動中の『ヒヤリ・ハット』と『にやりほっと』～
田崎史江（大阪河崎リハビリテーション大学リハビリテーション学部）
- G6 中四国ブロック
これで迷わない！子どもから高齢者まで、さまざまな現場で活用できる
お役立ちアイテム「園芸療法カレンダー@中四国」の作成
丸山恵利加（やない花のまちづくり振興財団）
- G7 HT みらい 10
HT みらい 10(テン)の取り組み紹介
石神洋一（特定非営利活動法人たかつき）
- G8 NPO 法人園芸療法研究会西日本
NPO 法人園芸療法研究会西日本 25年のあゆみから見据えるみらい
宮上佳江（NPO 法人園芸療法研究会西日本）
- G 9 NPO 法人 園芸療法と歩む会
NPO 法人 園芸療法と歩む会の活動紹介
萩野あさひ（NPO 法人園芸療法と歩む会）
- G10 NPO 法人日本園芸療法研修会
NPO 法人日本園芸療法研修会の歩みと活動紹介
澤田みどり（NPO 法人日本園芸療法研修会）
- G11 原口ゼミ 雑草チーム
自己覚知を促進する「雑草自分語り」の実践
原口彩子（新潟医療福祉大学社会福祉学部）

ポスター発表

- P1 高齢者ボランティアが企画する生涯学習講座における園芸プログラム導入の可能性に関する一考察
梅原瑞幾・岩崎 寛 (千葉大学大学院園芸学研究科)
- P2 社員食堂における食材としてのハーブ利用について
—都内企業におけるヒアリング調査—
金 暁丹¹・梅原瑞幾²・水口真理子²・岩崎 寛²
(¹千葉大学園芸学部・²千葉大学大学院園芸学研究科)
- P3 鹿児島県の在来スモモの沿革とその背景
関田俊治(鹿児島県北薩地域振興局)
- P4 都市住民を対象とした個人の趣味園芸における農薬の使用実態
御手洗洋蔵¹・升田有香²・桐山大輝³)
(¹東京農業大学農学部・²元東京農業大学農学部・³東京農業大学大学院農学研究科)
- P5 園芸ワークショップへの参加が家庭園芸に及ぼす影響についての考察
岡田 準人(大阪産業大学デザイン工学部)
- P6 認知症の理解につながる園芸療法講座で誰もが住みやすい地域へ
中田知富美・顕谷友圭里・北元誠子(ソーシャルガーデナーズちょこ)
- P7 滝の音と映像が人間の心理や生理に与える影響
—病院屋内で自然を感じる為に—
柳本有美¹・山本 聡^{1,2}
(¹兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科・²兵庫県立淡路景観園芸学校)
- P8 公園を活用した園芸療法とサポーター養成講座の実施報告
日芳佳奈子¹・山下摂子²・林まゆみ³
(¹グリーンテーブルプロジェクト・²実風会新生病院・³(一社)みどり・人・まち研究所/兵庫県立大学)
- P9 精神科病院における稲作を用いたケア・ファームの展開
宇良千秋¹・岡村 毅¹・愛宕美緒²・小山田正博²・烏帽子田彰²・川室 優²
(¹東京都健康長寿医療センター研究所・²医療法人常心会川室記念病院)
- P10 神戸市立大和公園における園芸療法講座の3年間の取り組み
根来文恵¹・浅井志穂²・林まゆみ³
(¹兵庫県産業労働部・²医療法人寛仁会吉田アーデント病院・³(一社)みどり・人・まち研究所/兵庫県立大学)
- P11 初心不可忘 がんになって園芸療法士としてみつけたこと
対話で共創「診断時からの地域緩和ケア」
遠藤知賀子(NPO 法人園芸療法研究会西日本)
- P12 恵泉女学園大学の学生による園芸療法活動紹介
榊居 奏・岩井迫愛海・澤田みどり 恵泉女学園大学
- P13 植物の癒しを地域に広め、人をつなぐ園芸療法活動 70
顕谷友圭里¹・北元誠子¹・中田知富美¹・林まゆみ²
(¹ソーシャルガーデナーズちょこ・²一般社団法人みどり・人・まち研究所/兵庫県立大学)

P14 明石公園で健康づくりをめざす

～公園を活用した園芸療法の可能性～

丸目美鈴¹・福田栄子²・根来文恵³・林まゆみ⁴

(¹花と緑のまちづくりセンター・²園芸療法と歩む会・³兵庫県産業労働部・⁴(一社)みどり・人・まち研究所/兵庫県立大学)

口頭発表

- O1 「雑草自分語り」における雑草の特徴と学生の性格との関連性
伊藤絢菜・飯田愛唯樺・原口彩子(新潟医療福祉大学社会福祉学部)
- O2 屋内空間における人工観葉植物の利用と利用者の意識
王羽¹・田淵美也子²・山本聡²・札埜高志²
(¹兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科(卒業生)・²兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科/兵庫県立淡路景観園芸学校)
- O3 バラの生花および造花を屋内に設置した際の心理的効果の違い
岩崎寛¹・永井千香子²・阿部建太³
(¹千葉大学大学院園芸学研究所・²千葉市都市局公園緑地部・³東京農業大学農学部)
- O4 フラワーアレンジメントの主観的評価と生理的指標の変化
ー生花と造花の違いによる検討ー
後藤花奈¹・森本真央¹・田崎史江¹・大類淳矢^{1,2}・白岩圭悟^{1,2}・内藤泰男²・石井良平²
(¹大阪河崎リハビリテーション大学リハビリテーション学部・²大阪公立大学大学院リハビリテーション学研究所)
- O5 医療機関におけるバイオフィリックデザイン
ー既往研究からみた導入への課題ー
水口真理子^{1,2}・石井麻有子³・岩崎寛³
(¹メディカル・デザイン株式会社・²千葉大学園芸学部・³千葉大学園芸学研究所)
- O6 バイオフィリックデザインを取入れた都市公園屋内空間での認知機能課題遂行が 84 ストレスマーカーである心拍数に与える影響
豊田正博¹・今井一隆²・手代木純²・藤田昌志²・佐々木康司²・小酒井淑乃²
(¹兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科・²都市緑化機構)
- O7 長期間の農業体験学習が子どもに与える教育的効果
心理面や農作業への興味・意欲・関心などの変化-
菊川裕幸(神戸学院大学現代社会学部)
- O8 農福連携に参画する B 型事業所において賃金, 作物の規格・品質, 販路, 価格に影響を与える要因
山本俊光¹・豊田正博²・中本英里³
(¹西日本短期大学緑地環境学科・²兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科・³農研機構西日本農業研究センター)
- O9 入院病棟と精神科デイケアをつなぐ「グリーンベース」を通じた園芸療法士のかかわり
内田雅子・萩原新(医療法人蜻蛉会南信病院リハビリテーション部)
- O10 参加型の花壇作りを県立公園で展開した取り組みの報告
ー園芸療法を地域に届ける第一歩としてー
猪俣恵・小山淳子(新潟県立島見緑地・聖籠緑地指定管理者(株)日建緑地)
- O11 長期の能動的・受動的園芸療法の介入を試みた中等度認知症高齢者の評価結果と介護資料の AI 分析
小浦誠吾¹・辻雅子¹・藤沢美空¹・松尾聖佳¹・西川千恵子²・森本日良雄²・東健太郎²
(¹西九州大学リハビリテーション学部・²社会福祉法人莞爾会)
- O12 新型コロナウイルス感染症脅威の下での園芸療法活動
ー介護老人保健施設における一事例ー

青木弘美(介護老人保健施設いつでも夢を)

- O13 小学校教員のメンタルヘルスケアを目的とした園芸プログラム導入による心理的効果 第1報
松浦 愛・岩崎 寛(千葉大学大学院園芸学研究科)
- O14 特別養護老人ホームに入居するアルツハイマー型認知症の高齢者に対してオンラインにて行った園芸療法
山口朋子¹・豊田正博²
(¹泉佐野優人会病院・²兵庫県立淡路景観園芸学校)
- O15 コロナ禍における園芸療法の実施場所に関する考察
ー精神科デイケアにおける事例からー
川村明代^{1,2}・岩崎 寛²
(¹公益財団法人浅香山病院・²千葉大学大学院園芸学研究科)
- O16 コロナ禍で施設訪問できない園芸療法士の指導に基づいて施設職員が行った療法的園芸
横田優子^{1,2}・豊田正博¹
(¹兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科・²社会福祉法人桑の実園福祉会夜間型デイサービスセンター「灯里」)
- O17 園芸療法を通して行動・心理症状(BPSD)の軽減、認知症薬の投与中止につながった一症例
尾崎敏枝(社会医療法人黎明会介護老人保健施設和佐の里)
- O18 多職種との協働により気づいた病院内での園芸療法士の役割と必要な視点について
萩原 新・内田雅子(医療法人蜻蛉会南信病院リハビリテーション部)
- O19 ハーバルケアプロジェクト活動が気分や状態不安(SAI)に及ぼす影響
～檜・ヒバのリース作成前後の気分や唾液中コルチゾールの変化～
武田ひとみ(大阪電気通信大学医療健康科学部)
- O20 地域共生社会実現に向けたセラピューティックガーデンの活用事例
-医療福祉施設における試みの経過から-
剣持卓也^{1,2}・庄田香澄³・菊池加津人³・柳澤秀明³
(¹兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科・²兵庫県立淡路景観園芸学校・³社会医療法人北斗介護老人保健施設かけはし)
- O21 都市公園における「園芸セルフケアプログラム」への参加者の緊急事態宣言下の活動停止と睡眠との関連
調査報告
寺田裕美子(公益財団法人 京都市都市緑化協会)